



外国出張報告書

平成27年9月14日

1. 出張国名 モンゴル
2. 出張月 平成27年8月
3. 出張目的 データロガーを用いた放牧行動調査と最終年度の課題とりまとめ：A

4. 成果の概要

植生の違いがヒツジの放牧行動に与える影響を調べるために、ヒツジに小型カメラを装着して、その放牧行動を記録した。試験は、モンゴル国のウブスハンガイ県の3つの地域(タラグトソム, ボグドソム, ブルドソム)において実施した。小型カメラを用いた放牧行動の記録は、特別な設備や技術が必要ないため調査地の制限が極めて少ない。また家畜の行動を至近距離でかつ長時間連続して行うことができるため、家畜が何を採食したかを調べるために有効な手法と考えられた。